

LA MANDALA 描画の周辺

ロサンゼルス現代美術家／絵仏師の視点

【日時】 2023年11月23日(木祝) 13:00～15:00

【会場】 南山大学ライネルス中央図書館 NANTOルーム

※ 事前申し込み不要、ふるってご参加ください。

【概要】 2023年度ロサンゼルス市個人芸術家助成金(The City of Los Angeles Individual Master Artist Project COLA 2023 IMAP)選出アーティストである、Wakana Kimura(ワカナ・キムラ)氏をお招きして、新作 LA MANDALA をはじめとする作品の解説、アートと宗教の関わり、それぞれの分野における伝統と革新などをテーマとした講演会をおこないます。

後半には、中国雲南省を主なフィールドに、「装い」の文化に関する研究を進めている文化人類学者、人類学研究所・宮脇千絵先生との対談や、フロアとの質疑応答も予定しています。

【登壇】



Wakana Kimura @wakanakimurastudio (現代美術家／絵仏師)

ロサンゼルス市Robertson Recreation Centerの巨大壁画(公認壁画家)、同市地下鉄Through the Eyes of Artistsシリーズ(インクルード)など。



宮脇千絵 (南山大学人類学研究所・准教授／第一種研究員)

装うことの意味をフィールドワークに基づき研究。宮脇千絵『装いの民族誌—中国雲南省モンの「民族衣装」をめぐる実践』(風響社 2017年)など。



末村正代 (南山宗教文化研究所・研究員)

鈴木大拙をはじめとする近代欧米禅を研究。末村正代『北米禅における実践の萌芽—二つの英訳『無門関』から』(『比較思想研究』49号 2023年)など。

Wakana Kimura

東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。カリフォルニア州オーティス美術大学大学院でMaster of Fine Arts(美術学修士)修得。南カリフォルニア大学、ボモナ大学、カンザス大学、桃山大学など講演も多数。



ウェブサイト
WAKANAKIMURA.COM

作品展示

講演会に合わせて、

11/13(月)～12/3(日)まで、

ライネルス中央図書館1階展示エリアに、Wakana氏の作品を展示しています。

どうぞ足をお運びいただき、実際の作品をご覧ください。

アクセス

南山大学(名古屋市昭和区山里町18)
ライネルス中央図書館1階
NANTOルーム



地下鉄名城線
「八事日赤」駅
徒歩約8分



地下鉄鶴舞線
「いりなか」駅
徒歩約15分

問合せ先: application.moshikomi@gmail.com/



主催: 南山大学 南山宗教文化研究所 / 共催: JSPS科研費21K12852